

自然エネルギー上小ネット

平成29年度 定時総会（第6回）

日 時 平成29年6月3日（土）
午後 1:30～3:30 総会
場 所 上田駅前ビル「パレオ」2階会議室

1. 開 会 あいさつ

2. 検討事項

第1号議案 平成28年度 事業報告 資料1

第2号議案 平成28年度 収支決算報告ならびに監査報告 資料2

第3号議案 平成29年度 事業計画（案） 資料3

第4号議案 平成29年度 収支予算（案） 資料4

第5号議案

（1）部会の平成28年度報告及び平成29年度の抱負 資料5

- ・バイオマス部会 報告及び事業計画
- ・省エネ部会 報告及び事業計画
- ・ゴミ削減部会 報告及び事業計画
- ・太陽光部会 報告及び事業計画

（2）その他

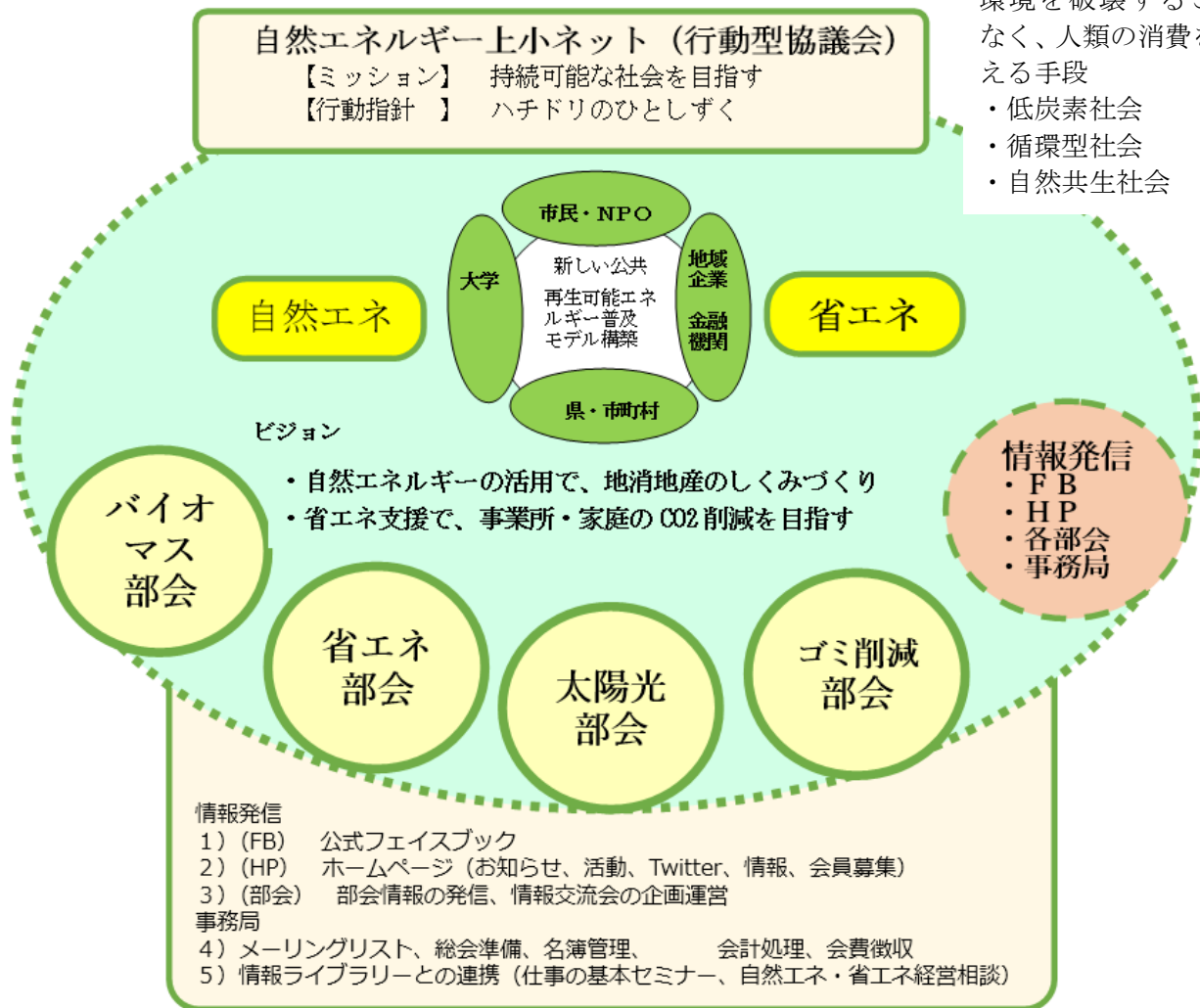
自然エネルギー上小ネットの知名度を上げるための情報提供のお願い

3. 閉 会

1. 自然エネルギー上小ネットの活動

平成29年3月～4月運営委員会を3回開催し、マンネリ化を打破するために、“自然エネ”と“省エネ”の「啓発型協議会」から部会の自主活動を重視した「行動型協議会」へと脱皮することとした。

持続可能な社会とは、環境を破壊することなく、人類の消費を支える手段
 ・低炭素社会
 ・循環型社会
 ・自然共生社会



2. 設立から今日までの活動概要

- 平成24年2月4日、自然エネルギー信州ネットの地域協議会（ネットワーク型）として自然エネルギー上小ネットを設立した。
- 平成24年度、毎月情報交流会を開催し、自然エネルギーの活用と省エネルギーの重要性について啓発活動を行った。
- 平成25年度、情報交流会を年間6回とし、分科会を募集し、4つの分科会活動を始めた。
- 平成26年度、分科会活動が活性化し、地域貢献を目指す形ができてきた。
- 平成27年度、「新しい公共」に基づく官民協働を活かし、環境に関連する他の団体とも交流した。
- 平成28年度、COP21を受けての地球温暖化対策において、我々のできることを模索した。
- 平成29年度、組織を「啓発型協議会」から部会の自主活動を重視した「行動型協議会」へと変化させる。

3. 平成 28 年度事業

平成 28 年度事業

1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

2) 平成 28 年度情報交流会

<p>2016 年 総会 6 月 11 日 (土) 13:30~15:30 (末広) 参加者: 12 名</p>	<p>★総会 ・ 13:30~14:10 総会 ・ 14:10~14:55 分科会活動方針発表 (バイオマス、省エネ、太陽光) ・ 15:00~15:30 情報交流会 講演 「地球温暖化と私たちの生活」 IPCC コミュニケーター 末広繁和</p>
<p>第 31 回 7 月 9 日 (土) 13:30~16:00 (荻原) 参加者: 17</p>	<p>★スマートに涼しく過ごす夏の省エネ県民運動 ・ 13:40~14:30 基調講演: 「さわやか信州省エネ大作戦・2016」 長野県環境エネルギー課 浦崎 宏平氏 ・ 14:35~15:05 講演 「省エネ・電力自由化」 上小省エネ分科会 宇野 親治氏 ・ 15:10~15:40 講演 「夏の省エネ実践術」 地球温暖化防止活動推進員 新田 詔三氏</p>
<p>第 32 回 9 月 10 日 (土) 13:30~16:00 (川田) 参加者: 22 名</p>	<p>★バイオマスボイラーの活用の可能性 <フィールドワーク> ・ 13:00~13:40 「長野大学アカマツ林群で伐採見学」 長野大学、環境ツーリング森本ゼミのゼミ生 ・ 14:00~14:40 「(有)長岡鉄工所でバイオマスボイラー見学」 効率の良い燃焼と自動運転システムの実証 <講演 長野大学 5 号館、1F ラウンジ> ・ 15:00~15:40 講演 「里山再生に向けた地域課題と解決策の模索 : 木質バイオマスエネルギー利用の視点から」 森本 英嗣 先生 (長野大学・環境ツーリズム学部) ・ 15:40~16:00 意見交換会 (15:40~16:00)、 司会 ; バイオマスエネルギー部会・川田 富夫</p>
<p>第 33 回 11 月 5 日 (土) 13:30~16:00 (宇野) 参加者: 18 名</p>	<p>★企業の省エネ支援 省エネ教育の進め方 ・ 13:40~14:20 基調講演 「資源循環型施設」と「ごみ減量化・再資源化 に向けた取組み」について 佐藤 安則 氏 (上田市資源循環型施設関連事業課課長補佐) 岩下 幸彦 氏 (上田市廃棄物対策課課長補佐兼リサイクル推進係長) ・ 14:20~14:50) 講演 「ごみ減量アドバイザーの役割」 関川 久子 氏 (上田市ごみ減量アドバイザー リーダー) ・ 15:00~15:20 講演 「生ごみ乾燥機について」 竹花 伍男 氏 (自然エネルギー上小ネット) ・ 15:20~15:30 質疑応答</p>
<p>第 34 回</p>	<p>中止</p>

3) 上田情報ライブラリー連携事業 「仕事の基本セミナー 起業家支援」

(対象者：起業を目指す人、就職活動している人、企業の若手～中堅社員～経営者、自己啓発したい人)

自然エネルギー上小ネット 講師派遣

平成28年度

(予告なしに変更することがあります)

(金曜日 18:30～20:00 上田駅前パレオ研修ルームで開催中)

現状を打破する手法の使い方	仕事が自慢できるよい会社の作り方	人と組織の能力を引き出す対話法
第103回 4月15日 現状を打破するものの見方	第107回 8月12日 会社の目指すものは何か	第111回 12月9日 話し合いをうまくまとめる方法
第104回 5月13日 人と違うユニークなしくみを作る方法	第108回 9月9日 努力した仕事の結果の見える化	第112回 1月13日 職場をまとめ目標を達成する方法
第105回 6月10日 全体から部分を見た仕事の計画の立て方	第109回 10月14日 仕事の流れをつかむ方法	第113回 2月10日 部下と職場の能力を引き出す方法
第106回 7月8日 企画、計画したしくみを運営管理する	第110回 11月11日 よい会社をつくる改善の進め方	第114回 3月10日 自分の腕の見せ所のある職場の作り方

4) 上田情報ライブラリー連携事業 個別無料相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
 - ・経営相談
 - ・自然エネルギー活用・省エネの進め方相談
 - ・ISOの進め方・活用相談

5) 上田情報ライブラリー連携事業 「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

自然エネルギー上小ネット 省エネ分科会講師派遣

- ・CO2を削減するためには、自然エネルギーの地産地消と共に、家庭及び中小企業の省エネ活動が重要である。「家庭の省エネエキスパート検定」の受験対策講座を実施し、省エネの専門家を育てる。(対象者：省エネを家庭で実践したい人、省エネ技術で地域貢献したい人)
- ・「家庭の省エネエキスパート検定」 試験：平成28年10月2日(日) 会場：東京他
(財)省エネルギーセンターが主管し実施、今回で5回目

日 程	使用テキスト	実 習 内 容
7月3日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネルギー
7月17日(日)		住宅の省エネルギーの知識取得研修
8月21日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指した受験対策講座
9月4日(日)		

6) 官民協働事業

- ・上田市環境審議委員会 審議会委員として参加 上田市環境基本計画の審議
- ・うえだ環境市民会議 企画委員
- ・平成26年度上田市わがまち魅力アップ応援事業採択 (省エネ分科会)

第2号議案

平成28年度 収支予算報告並びに監査報告

資料2

平成28年度 自然エネルギー上小ネット 決算報告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

収入の部

単位 円

科目	H28 予算額(a)	H28 決算額(b)	増減 b-a	備考
前期繰越金	103,343	103,343	0	
会費 個人	15,000	9,000	△6,000	個人 1,000 円
会費 団体	30,000	10,000	△20,000	団体 10,000 円
補助金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
研修参加費	0	0	0	
雑収入	10,000	0	△10,000	学習会参加費等なし
合計	158,343	122,343	△36,000	

支出の部

単位 円

科目	H28 予算額(a)	H28 決算額(b)	増減 b-a	備考
情報交流会 5 回 / 年	30,000	1,844	△28,156	5 回/年、 資料印刷ほか
学習会、視察 1 回 / 年	20,000	0	△20,000	
出前講座 2 回 / 年 (有償派遣)	0	0	0	
分科会支援	15,000	15,000	0	3 分科会×5,000 円 (太陽光、バイオマス、省エネ)
人材育成 1 回/年	0	0	0	
事業化支援 プロジェクト支援	40,000	38,000	△2,000	上田産業展 出展費
事務消耗品 ワーク消耗品	5,000	0	△5,000	
事務費	3,000	2,782	△218	通信費
総会・運営会議費	5,000	7560	2,560	資料印刷費 会議場費
予備費	40,343	0	△40,343	
その他	0	0	0	
次期繰越金	0	57,157	57,157	
合計	158,343	122,343	△36,000	


平成28年度 監査報告書


平成28年度における会計及び業務の監査を行い、
次のとおり報告いたします。

- 1、 自然エネルギー上小ネットの規約により監査した結果
自然エネルギー上小ネットの会計収支計算書は、会計
帳簿の記載金額と一致し、本団体の収支の状況を正し
く示していると認めます。

平成29年 5月19日

監 査 人

監 事 柴崎茂利 

監 事 萩原静夫 

以 上

第3号議案

資料3

平成29年度事業計画

1) エネルギーカフェ

上田駅前パレオ4階、上田情報ライブラリーエントランスホールに自然エネルギー上小ネットの広報を目的に、自然エネルギー関連パンフの展示棚を設置、自然エネルギーの活用、省エネの重要性を啓発している。

2) 平成29年度情報交流会 (予定)

2017年 総会 6月3日(土) 13:30~15:30 (末広) 28名	★総会 13:30~14:00 総会 14:00~14:15 講演「長野県の自然エネ、省エネの取組」 関 正一郎氏 14:15~15:05 部会報告「地産でバイオエネ利用の道を拓く」 川田 富夫氏 部会報告「地域貢献と自己実現を目指して」 宇野 親治氏 15:005~15:30 情報交流会、質疑応答
第34回 8月26日(土) 13:30~16:00 (荻原) 32名	★地球温暖化対応 13:30~15:00 講演「触れる地球で見る、地球温暖化と地球環境」 宮澤 信 氏 15:05~15:35 講演「温暖化防止について、今私たちは何をすべきか」 沼田 清 氏 15:35~15:15:45 講演「さわやか信州省エネ大作戦について」 田畑 大城氏 15:45~16:00 質疑応答
第35回 10月7日(土) 13:30~16:00 (川田)	★バイオマスボイラーの活用の可能性
第36回 12月2日(土) 13:30~16:00 (宇野)	★企業の省エネ、家庭の省エネの進め方
第37回 2月10日(土) 13:30~16:00 (栗田)	★ビジネスチャンス

3) 上田情報ライブラリー連携事業 「仕事の基本セミナー 起業家支援」

(対象者：起業を目指す人、就職活動している人、企業の若手～中堅社員～経営者、自己啓発したい人)

自然エネルギー上小ネット 講師派遣

平成29年度

(予告なしに変更することがあります)

(金曜日 18:30~20:00 上田駅前パレオ研修ルームで開催中)

現状を打破する手法の使い方	仕事が自慢できるよい会社の作り方	人と組織の能力を引き出す対話法
第115回 4月7日 ものの見方を変えよう	第119回 8月4日 強い会社とはどんな会社	第123回 12月9日 仕事をするとは何か
第116回 5月12日 その目的は何か	第120回 9月1日 自分の会社の強みと弱みを考える	第124回 1月13日 個人と組織の能力を引き出す
第117回 6月2日 過去の延長から抜け出す考え方	第121回 10月27日 経営者と社員の合言葉を作ろう	第125回 2月10日 会社と管理者の役割
第118回 7月7日 問題解決の専門家を目指そう	第122回 11月11日 次工程はお客様と考える	第126回 3月10日 顧客に「安心」と「信頼」を提供する

4) 上田情報ライブラリー連携事業 無料経営相談

- ・上田情報ライブラリーにて、随時開催、予約制 申込先 0268-29-0210
- ・経営相談
- ・自然エネルギー活用・省エネの進め方相談
- ・ISO の進め方・活用相談

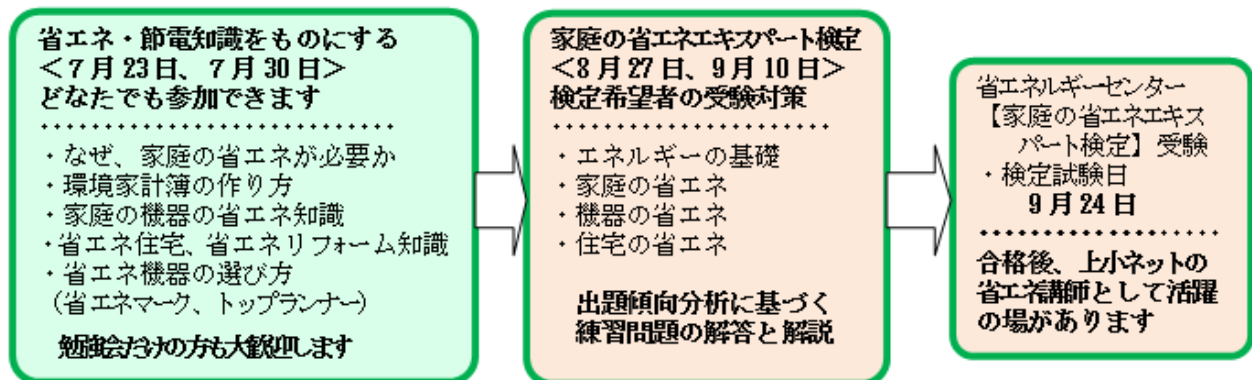
5) 上田情報ライブラリー連携事業 「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座

自然エネルギー上小ネット 省エネ分科会講師派遣

- ・CO2を削減するためには、自然エネルギーの地産地消と共に、家庭及び中小企業の省エネ活動が重要である。「家庭の省エネエキスパート検定」の受験対策講座を実施し、省エネの専門家を育てる。(対象者：省エネを家庭で実践したい人、省エネ技術で地域貢献したい人)
- ・「家庭の省エネエキスパート検定」 試験：平成29年9月24日(日) 会場：東京他(財)省エネルギーセンターが主管し実施、今回で6回目

日 程	使用テキスト	実 習 内 容
7月23日(日)	省エネ資料、テキストによる研修	エネルギーの基礎と家庭の省エネ、機器による省エネ
7月30日(日)		エネルギー・住宅の省エネルギーの知識取得研修
8月27日(日)	資料及び公式テキスト、問題集を使用	省エネルギーセンターのテキスト、問題集で合格を目指す受験対策講座
9月10日(日)		

省エネ・節電に取り組みたい人、検定に合格して専門家になりたい人



第4号議案

平成29年度 収支予算

資料4

平成29年度 自然エネルギー上小ネット 収支予算

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部

単位 円

科目	H29 予算額(a)	H28 予算額(b)	増減 a-b	備考
前期繰越金	57,157	103,343	△46,186	28年度から繰越
会費 個人	15,000	15,000	0	個人 1,000 円 x 15 名
会費 団体	30,000	30,000	0	団体 10,000 円 x 3 団体
補助金	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
研修参加費	0	0	0	
雑収入	10,000	10,000	0	学習会参加費
合計	127,157	158,343	△31,186	

支出の部

単位 円

科目	H29 予算額(a)	H28 予算額(b)	増減 a-b	備考
情報交流会 5回/年	20,000	30,000	△10,000	5回/年、 資料印刷費ほか
学習会、視察 1回/年	10,000	20,000	△10,000	施設見学・学習会費
部会支援	15,000	15,000	0	活動経費 5,000×3 部会
事業化支援 プロジェクト支援	20,000	40,000	△20,000	産業展ほかイベント費
事務消耗品 ワーク消耗品	5,000	5,000	0	事務消耗品
事務費	10,000	3,000	7,000	通信費、会計ほか事務費
総会・運営会議費	8,000	5,000	3,000	資料印刷費・会議室ほか
上小ネットパンフ レット作製費	5,000	0	5,000	新規パンフレット印刷代
予備費	34,157	40,343	△6,186	
合計	127,157	158,343	△31,186	

第5号議案

部会活動の平成28年度の報告と平成29年度の抱負

資料5

バイオマス部会

項目	内 容
分科会の名称	バイオマスエネルギー分科会 → バイオマスエネルギー部会(29年度)
代表者	川田富夫・太田 厚
設立月日	平成26年5月31日
連絡先	Tel 0268-38-0875 携帯 090-4544-8875
メール	tom-gosyouraku@po15.ueda.ne.jp
分科会名簿 (人員)	代表；川田富夫、会計；太田厚

<28年度事業報告>

いつ	場所	内容、参加者等
28年5月3日	上田市大星神社	バイオマスロケットボイラー足湯イベント（計4回） ；太郎山マラソン応援足湯隊、
5月21日	上田別所線	；別所線ラン・ミストシャワー応援隊
6月4.5日	上田東山	；全国植樹祭上田会場、長野大学里山再生ゼミと共催足湯
10月9日	ずくだせ農園	；ずくだせ収穫祭足湯
10月21,22日	上田産業展	；上田産業展、上小ネットと長大森本ゼミ出展、足湯カフェ その他 長野大学森本ゼミの里山再生プロジェクトに参画（全国植樹祭、東山森林整備、山田松茸山保全他活動に協力） 長野県1村1自然エネルギーPJ登録（上田バイオマスボイラー製造企業団‘木質等バイオマスボイラーの開発’）

<29年度事業計画>

いつ	場所	内容、参加者等
	上田市ほか	◎バイオマスロケットボイラー足湯イベント バイオマスエネルギー利活広報の活動として地域中心にも展開したいと思います。 ◎木質バイオエネ実用の取り組み ・バイオマスボイラー、製造開発から実用に向けての活動 ・地域内で実用協力者誘致（自治体民間各種温水利用施設・事業） ・林務関係者と木質燃料の生産供給の協働研究 ・地域森林の保全・利用の総合的研究。 ・もみ殻、椰子柄殻等木質バイオマスの燃焼エネルギーの開発 ・赤松林保全及び松くい虫被害林再生と共生植物（松茸山復活）の関連の研究

部会活動の平成 28 年度の報告と平成 29 年度の抱負

省エネ部会 活動報告

項目	内 容
部会の名称	省エネ部会
代表者	宇野 親治
連絡先 住所 TEL 等	384-0802 小諸市乙 4 6 8 - 8 Tel 0267-23-2893 携帯 080-5144-2893 Fax 0267-23-2893
メール	uno2893oyaji@ctknet.ne.jp
部会の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上田市内の家庭から排出される CO2 を削減するために、省エネの実践者・専門家の育成と省エネの啓発、診断の出前講座を行うことにより、エネルギーの地消地産を推進する。 (上田市わが街魅力アップ応援事業)として補助金対象 ・ 地域貢献と自己実現したい人による、事業者向けに必要な時、必要なだけ、エネ改善支援のできる新しいサービスを開始する。

<28 年度事業報告>

28 年度の実績	活動内容
4 月 22 日	家庭の省エネ出前講座 真田中央公民館 23 人
5 月 14 日	うえだ環境市民会議総会講師 パレオ 2 階 28 人
5 月 25 日	企業への省エネ出前講座 (有)空間工房 3 人
7 月 3 日より 4 回	「家庭の省エネエキスパート検定」受験対策講座 35 人
8 月 23 日	家庭の省エネ出前講座 上野が丘公民館 30 人
10 月 15 日	うえだ環境フェアで省エネ出前講座 創造館 18 人
11 月 9 日	家庭の省エネ出前講座 緑が丘新屋公民館 28 人
11 月 12 日	真田消費生活展で省エネ出前講座 真田中央公民館 28 人
11 月 19 日	丸子消費生活展で省エネ出前講座 丸子文化センター 30 人
11 月 26 日	環境をよくしたい人大集合 塩田公民館 48 人
1 月 18 日	企業への省エネ出前講座 御所苑 40 人
2 月 25.26 日	第 33 回文化創造祭 上田市文化センター 45 人

<29 年度事業計画>

29 年度の戦略	活動内容
家庭及事業所向け 節電・節約支援	① 出前講座の具体的日程はまだ決まっていないが、29 年度上田市わがまち魅力アップ応援事業の補助金を昨年度同様認められ、自治会 10 件、小規模企業 10 件の予定をしております
情報交流会の規格	② 今年度は補助金対象最後の年度に当たり、住宅の省エネと子供向けの家庭の省エネの 2 回の講演会を開催します、
省エネ専門家育成	③ 「家庭の省エネエキスパート検定」受験講座 昨年同様上田情報ライブラリー主催で 4 回開催
あたらしいサービス 支援業務の開始	④ 「一般社団法人ブレイクスルー・アシスト」を立ち上げ、地域貢献と自己実現のため新しくスタートする予定です EA21 コンサル講習会 2 回の開催

部会活動の平成 28 年度の報告と平成 29 年度の抱負

ゴミ削減部会

項目	内 容
部会の名称	ゴミ削減部会
代表者	竹花 伍男
連絡先 住所 TEL 棟	住所 386-0403 上田市腰越 43 Tel/fwx 0268-42-2274 k 090-4158-1502
メール ホームページ	yokusya@ued.janis.or.jp URL http://yokusya.html.xdomain.jp/
部会の特徴 ゴミ削減 乾燥生ゴミ化 生ゴミ飼料化 可燃ゴミ燃料化 家畜飼育 乾燥堆肥化 事業形態の研修・ 開発・資料作成 法人化	従来、生ゴミは、環境面や衛生面から廃棄物として焼却処分や、堆肥化が主流でしたが、多額の経費や環境破壊問題があることに気がきました。 そこで、生ごみを簡単乾燥することで、衛生的で軽量で保存性が良い飼料となることを確認しました。 この乾燥生ゴミで動物を飼育しますと動物性食品を効率よく生産できます。 さらに、害獣対策として、害獣へ乾燥生ゴミを与え飼育しますと、計画的に殺処分することができる効果があります。 このように生ゴミを回収し乾燥加工の方法や利用方法を考案したことで、大量の生ごみを画的に削減する効果があることを特徴です。

<28 年度事業報告>

月 日	内 容
1 0 月 7・8 日	丸子地域産業展 風力発電装置・生ゴミ乾燥機展示
1 0 月 1 5 日	創造館環境展示会 生ゴミ乾燥機展示及び講演
1 1 月 1 2 日	真田消費者展示会 生ゴミ乾燥機展示及び講演
1 1 月 1 9 日	丸子消費者展示会 生ゴミ乾燥機展示
2 月 1 1～1 9 日	創造館発明品展示 風力発電装置稼働展示・ペルチェ式乾燥機展示
2 月 2 4～2 5 日	上田中央公民館 風力発電装置稼働展示・ペルチェ式乾燥機展示 上田市廃棄物対策課の承認を得て展示会等で生ゴミ乾燥機を販売したが、全購入者が快適に使用している状態でないため、次年度は、地域全体で生ごみを簡単乾燥し動物の飼料とする方向を検討する。

<29 年度事業計画>

月 日	内 容
4 月 2 1 日	腰越地区生ゴミ分別説明会・生ゴミ活用説明会
5 月 3 0 日	腰越地区町組 7～1 0 班 生ゴミ活用懇談会開催
月 日	丸子地域産業展風力発電装置・生ゴミ活用説明会
月 日	創造館環境展示会 風力発電装置・生ゴミ活用説明会
月 日	真田、丸子、東御消費者展風力発電装置・生ゴミ活用説明会

部会活動の平成 28 年度の報告と平成 29 年度の抱負

太陽光部会

項目	内 容
部会の名称	自然エネルギー上小ネット太陽光部会
代表者	栗田 力
連絡先 住所 TEL 棟	〒386-0001 上田市上田 3176-6 TEL/FAX 0268-55-8155
メール	riki@taiyoriki.com
部会の特徴	FIT の実施により、太陽光発電の設置は短期間に著しく伸長を見た。しかしながらその売電価格の低下とともに普及も頭打ちになってしまっている。自然エネルギーの中で、太陽光発電の伸びが他のそれに比べて偏っているとの指摘から(それが何故に問題なのかの具体的な指摘もないまま)太陽光のみならず自然エネルギー全体が頭打ちになってきてしまっている間は否めない。我々部会はそんなアゲンストの中で、蓄電池を最大限りような独立型太陽光発電機器の開発、普及に特化して行く。なに気に使っている電卓は今や当然のように太陽光で動いている。馬鹿でかいメガソーラー施設による太陽光発電普及を否定するものではないが、太陽光発電は持って身近で安価で利用価値が無限に 広月いるものとする。蓄電池を使うことにより天候や中間時間帯に左右されない安定供給が可能となっている。

<28 年度事業報告>

実施月	イベント内容
平成 28 年 5 月	上田市 海禅寺 聖天祭まんだらマーケット イベント出展
8 月	白馬村 FIS 白馬サマージャンプ大会 イベント出展
10 月	安曇野市 安曇野環境フェア イベント出展
10 月	上田市 上田地域産業展 イベント出展
平成 29 年 3 月	新宿中央公園 東京アウトサイドフェスティバル イベント出展

<29 年度事業計画>

実施月	イベント内容
平成 29 年 5 月	上田市 海禅寺 聖天祭まんだらマーケット イベント出展
7 月	白馬村 ウイング 21 ユニバーサルツーリズム シンポジウム イベント出展
8 月	白馬村 FIS 白馬サマージャンプ大会 イベント出展
10 月	安曇野市 安曇野環境フェア イベント出展
10 月	上田市 上田地域産業展 イベント出展
平成 30 年 3 月	新宿中央公園 東京アウトサイドフェスティバル イベント出展
	今年度から真空管式ヒートパイプを利用した太陽熱温水器を目玉にして(発電=電気より熱=お湯の方が分かり易く、訴求力がある)イベントに参加してゆく。

■自然エネルギー上小ネット会員の方へ、情報発信に参加してください。

1】上小ネット 公式フェイスブック 担当 栗田 riki@taiyoriki.com

<https://www.facebook.com/ZiRanenerugiShangXiaonetto>

「いいね」で盛り上げてください。

2】上小ネットホームページ 担当 末広 ssyslab@gmail.com

<http://syslab.sakura.ne.jp/ene.htm>

各自の情報発信に活用してください。

「お知らせ」 会員のイベントや講演活動等を掲載します。

「上小ネット会員の紹介」 ホームページ、ブログの紹介（リンク）をします。

「お役立ち情報」 情報を共有した方がよいものを掲載します。

会員及び会員以外の方も投稿、リンクができます。

「Twitter からHPへ投稿」 #uedasizen とハッシュタグを付け、投稿して

ください。自動的にホームページに掲載されます。

3】関連リンク

自然エネルギー信州ネット <http://www.shin-ene.net/>
